

公立高校入試情報 奈良県

【数学】

令和6年度奈良県入試の全体傾向

- 大問数は4問、小問数は24問で昨年と同じ。
- 大問1は基本小問集合、大問2は三平方の定理の活用、大問3は関数と図形の融合、大問4は円と合同の証明を含む三平方の定理の問題。
- 大問1で、箱ひげ図を読み取る問題が初めて出題された。
- 大問2は会話形式で、箱詰めされた缶ジュースを題材にした円のしきつめ問題。会話文はかなり長文なので、情報を読み取る力が必要。
- 作図、関数と図形、全文記述の証明、三平方の定理(平面図形)などよく出る問題パターンがある。過去問や類題をしっかりと解いておきたい。

■ 関数と図形の融合問題の出題

- ・例年どおり、1次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。関数で表される関係を、式やグラフで考える問題も出題されるので、対策が必要である。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★奈良県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	●
		方程式				
		比例と反比例		●		●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●		●
		データの分析と活用	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●		●
		連立方程式	●	●	●	
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方		●		●
		三角形	●	●		●
		平行四辺形	●	●		
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図				●
	3年内容	式の計算	●	●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●		●	●
		標本調査				●
出題形式別の傾向	大問数		4	4	4	4
	小問数		27	24	24	24
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など		1	1	2
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)	1	1	1	1
	作図(グラフ)					